



●狭山台中学校 サッカ一部



走り込みで基礎体力の向上を図ります

私たち狭山台中学校サッカー部は、この夏3年生が引退し、1・2年生の20名で活動しています。

ふだんは楽しく接する仲間ですが、練習や試合のときには、お互い遠慮することなく意見をぶつけ合ってチーム力を強化しています。

現在は、県大会出場を目標に、学校の基本理念でもある「あきらめない」気持ちで練習の毎日です。

英語活動支援員

エイゴカツドウシエンイン

吉野 さゆりさん (入間野小学校勤務)

●支援員として5年目

●好きな言葉「意志があれば道は開ける」
Where there is a will, there is a way

●趣味「多言語活動、多国籍料理」



Hello, everyone. I am Sayuri Yoshino, an assistant teacher at Irumano Elementary School. When I was a junior in college, I went to California to study intercultural communications at CSUS. After I came back to Japan, I worked for an overseas business division for a wholesale and handled issues related to importing and exporting. Throughout my career I have met many different people from all over the world, and that have influenced me and my decision to become an assistant teacher. I would like students to enjoy themselves and communicate with each other in English activities. This will help their communicative ability in our global society. I am happy to help and support them to reach their goals. Thank you.

みなさん、こんにちは。入間野小英語活動支援員の吉野さゆりです。私は大学生のとき、カリフォルニア州立大学スタニスラス校へ編入し、コミュニケーション学を専攻しました。帰国してすぐ教育実習をし、中学高校英語の教育免許を取得したものの、企業に就職し、海外営業部で社内通訳や貿易実務を担当していました。留学や仕事を通じて、世界の人たちと出会った経験が今の仕事に役に立っていると自負しています。生徒たちには英語活動をおして、お互いにコミュニケーションすることを楽しんでほしいです。身につけたコミュニケーション能力は、このグローバル社会で役に立つことでしょう。そのためにも少しでも生徒たちの役に立てばうれしく思います。(英文の要約)

遊び感覚で科学の世界を体感

7月23日(月) / 科学実験教室(中央児童館)

クリップモーターを作って学ぶ教室に小学生20名が参加。コイルや磁石を使った実験に子ども達は興味津々で、楽しくモーターの原理を教わりました。



手作りの茶わんでお茶を飲むのが楽しみ

7月18日(水) / 初心者陶芸教室(堀兼公民館)



全3回講座の2回めは、作品の成形。湯飲みの厚さを指で測りながら粘土を削り、形を整え、自分の手になじむ湯飲み茶わんを製作しました。

狭山の今昔物語

Vol.16

—中央図書館—

昭和45年7月、旧中央公民館に接続する形で新図書館が開館しました。市民の読書熱が高まる中、購入希望図書のリクエスト制度を実施したり、市独自の移動図書館「さみどり号」が運行を開始し、また、平成5年7月には、狭山台図書館が開館しました。



◀市民から待ち望まれての開館。写真は一般閲覧室(昭和45年)

昭和49年6月まで巡回していた県立移動図書館「むさしの号」



◀昭和63年7月、郷土・参考資料室やAV視聴室を備えて、旧市役所跡に移転

現在、4代目となる狭山市の移動図書館「さみどり号」



避難所体験で防災意識を高めました

7月22・23日(日・月) / 防災キャンプ(柏原小学校)

柏原地区防災まちづくり推進委員会の主催で地域の皆さんや学校関係者、一般参加者265名が参加し「防災キャンプ」が行われました。炊き出しや避難所での就寝スペース作りなど、大災害による避難所生活を余儀なくされた場合の知恵を学びました。



◀消防隊員の被災地活動報告から、災害に備えることの大切さを再確認



▲非常食のアルファ米で夕食



▲子ども達も率先して行動



◀ダンボールで就寝スペースを確保

まずは日ごろの心構えから

7月25日(水) / 女性のための護身術(中央公民館)

「護身術は逃げる手段の一つ、危機に直面したらまず逃げる!」と、最近急増中のひったくりや痴漢などに遭遇した場合の注意点を狭山警察署員から教わりました。実技では、片手内回しや指取り固めなど、力の弱い女性でも相手から逃れる方法を覚えました。



▲自分の身を守るため、練習にも熱が入ります

ひとまち写真館

あなたが写っていませんか? 広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

子ども達の目は展示品に釘づけ!

7月14日(土) / 夏の企画展「メカとマシンのひみつ」(博物館)

機械の動く仕組みや構造を模型で展示している企画展(9月2日(日)まで開催)が、夏休み中の子ども達のにぎわっています。「動く仕組み」や「エネルギーのしくみ」など、見て、触って、遊べる展示品が皆さんをお待ちしています。



巨大なシャボン玉にビックリ

気持ちを込めて発表しました

7月8日(日) / 狭山市青少年健全育成大会(市民会館)

30回目を迎えた今年は、タレントの「ダニエル・カール」氏による記念講演のほか、少年の主張や青少年活動発表、青少年を育てる狭山市民会議表彰などが行われました。少年の主張では、ふだん感じていることなどをテーマに自分の思いを発表しました。



◀狭山台児童館合唱団の子ども達が大会を盛り上げました

大舞台で少し緊張しましたが、皆さん上手に発表できました

